

学校番号	学 校 名
41	岐阜県立可児高等学校

学校教育目標	「自ら学ぶ」「自ら治む」「自ら鍛う」の自立の精神を涵養し、人間性豊かで心身ともに健全な高校生を育成し、清新はつらつの校風の樹立を図ります。	
<教育指導の重点> 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 希望する進路が達成できる高校を目指します。 (1)理解させる学習指導を行います。 (2)生き方あり方の指導を行います。 (3)学習時間を確保します。	① 基礎基本を重視し、わかる授業、充実感を与える授業に努めます。 ② 習熟度や到達目標に応じた授業を工夫するとともに、アクティブラーニングなども取り入れ、生徒の能力を引き出す授業を展開します。さらに、教員の組織的・継続的な研修により、授業改善を推進します。 ③ キャリア教育を充実させ、生き方あり方を考えさせるとともに、豊かな人間性を育成します。 ④ 充実した授業を展開するとともに、学習時間の確保に努めます。また、自学自習の態度を育て、宅習記録を活用して学習習慣の定着を図ります。	① 生徒による授業評価の実施。各種テストの成績分析。公開研究授業のや職員研修の実施。 ② はつらつ講座、キャリアガイダンス等の充実。地域との連携強化。 ③ 授業日数210日以上、1単位当たり授業時間35時間以上確保。宅習記録の提出による学習時間の確保と学習習慣の確立。
2 礼儀正しい高校生を育成する高校を目指します。 (1)豊かな心を育成します。 (2)基本的な生活習慣の定着とマナーの向上を図ります。	① 教育相談的な指導を充実させ、豊かな心と道徳的実践力を養成し、思いやりのある生徒を育成します。また、嫌がらせやいじめを決して許さない環境をつくとともに、情報モラルの向上にも努めます。 ② 時間を守る、挨拶ができる、端正な見だしなみなど基本的な生活習慣の指導とマナーの向上を図ることで、礼儀正しく品位ある高校生を育成します。	① 年2回の教育相談週間の実施。LHRや総合学習の充実。スクールカウンセラー等の活用。 ② 身だしなみ指導、規範意識・迷惑調査の実施。遅刻件数の目標設定。
3 交通安全教育に重点を置く高校を目指します。 (1)交通安全教育を充実させます。 (2)生徒の安全確保のための指導を充実させます。	① 交通安全講習会、全校統一交通安全ロングホームルーム、交通講話、生徒による啓発活動、全校集会などを通じて、ルールやマナーの定着を図ります。 ② 生徒指導部による毎日の指導、全職員による交通安全指導、保護者との連携による登校指導などを実施し、生徒の安全の確保を図ります。	① 交通安全講習会・交通安全ロングホームルームの充実。交通事故件数の減少目標設定。 ② 生徒指導部による毎日の交通指導と全職員による週2回を基本とする交通指導。PTAとの連携。